

【大学間協定留学】留学近況報告書

記入日	2025年 11月 4日
留学先大学/国名	南京大学(日本語名) 国名:中華人民共和国 Nanjing University(現地言語名)
留学先の所属学部等	<p><input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 海外教育学院 現地言語での名称: 海外教育学院</p> <p><input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:</p>
留学期間	2025年9月～2025年1月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	情報コミュニケーション学部情報コミュニケーション学科
学年 ※出発時の本学での学年	3年生
I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。	
<p>留学経験のあるサークルの先輩に中国での生活についての話を聞いていた。英語開講の1クラスあたりの受講受け入れ人数が、かなり限られている事をは事前に知っておきたかった。</p>	
II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい	
ビザの種類: X2	申請先: 中華人民共和国日本大使館
ビザ取得所要日数: 180 日 (申請してから何日 / 何週間要したか)	ビザ取得費用:
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?	
7000 円	
2. 具体的な申し込み手順を教えて下さい。	
1. 基本情報を記載するオンライン申請書類をビザセンターに提出 2. 申請登録完了の旨が書かれたメールが届くので、書類を印刷、入学許可証、パスポートをもって直接ビザセンターに提出しに行く。 3. 提出後 3～5 営業日後にビザ発行完了のメールが届くので受け取りに行く。 4. 晴れて念願のビザゲット	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
私の場合、半年前に中国でパスポートを無くしてしまっていたため、申請にかなり時間がかかった。過去 3 年ほどの滞在先の国、滞在期間、滞在目的を書き出す必要があった。しかし、ノートにシャーペンで書いた上に、渡航日数の記憶も曖昧だったので、かなりいい加減な内容だったと思うが、普通に受諾された。中国だけではなく、どこの国もビザ申請手続きは煩雑であるため、余裕をもって申請したほうが良い。わからないことがあれば、大使館、もしくはビザセンターに担当の方に尋ねると、親切に教えてくださる。	

II -2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等)。

いうまでもないが、中国ではあらゆる生活システムがスマホで完結しているので必須。ないと非常に面倒。現金は寮費以外で使ったためしがない。現金はクレカの海外キャッシングで何とかなるし、携帯電話番号はキャンパス内で格段でSIMが購入できる。強いて言えばあなたのアイデンティティや心の支えとなる本をもってくれば、精神衛生上よいと思う。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	中国東方航空				
航空券手配方法	Trip.com ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	南京国際空港		現地到着時刻	Am1:00	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	地下鉄で1時間半程度				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

地下鉄を2本乗り継ぎ1時間半程度、300円。タクシーで1時間程度、2000円ほど

大学到着日 9月4日15時頃

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方:	月	日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	出願時に申請(4月ごろ)。			

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

斡旋により、すぐに割り当てられる。後から知ったが交換留学生のほとんどが仙林キャンパスに通う。市外から地下鉄で45分程度離れた場所に位置する。市内のメインキャンパスにあるグーロウはかなり数が限られているため、入寮は厳しい。しかし、中国語の最上位クラスはグーロウに位置しているため、仙林キャンパスの寮に住んでいる留学生は、ドア to ドアで1時間半、毎朝8時開始のクラスに通っている。可哀想...

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかつた
日程	9月4日
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は？	税関で止められ、本来搭乗するはずの便を逃したため、不参加。任意参加らしいが、オリエンテーションで友人を作っている人も多かったので参加をお勧めする
留学生用 特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかつた
授業開始日	9月7日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？

X2 ビザ(半年)は申請不用。X1(一年)は申請必須のため、入国から 1 ヶ月以内に出入国管理局に申請する必要がある。

2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？ トラブルは？

1 年半ほど前に、タイで狂犬病、B 型肺炎、黄熱病のワクチンは摂取した。

3. 現地で銀行口座を開設しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ トラブルは？

キャンパス内の銀行で口座を開設した。必要日数は 1 日、パスポート持参。寮費用支払いのために銀行口座の開設は必要。わからかったら、大学側が提供するバディプログラムに申請し、バディ(中国人の南大生)に手伝ってもらうとよい。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ トラブルは？

仮に現地で携帯電話を購入するのであれば、代金支払いのための携帯電話が必要になります。

V. 覆修科目と授業について

1. 覆修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(月 日頃)
オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかつた その他()

到着後に(9月5日頃)
オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかつた その他()

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった なかつた

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかつた」方はどのように登録しましたか？

オンラインでの登録。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？ また希望通りの授業が取れましたか？

かなり希望とは異なる授業となった。予め知つておいた方がよいのは、南京大学の授業は 1 コマあたりの受け入れ人数が 30~50 人とかなり少ない。特に英語開講の授業に当てはまる。なので、到着後、バタバタしているとは思うが、すぐに興味のある科目は履修登録をすることを強く勧める。後から修正は可能なので。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5: 00							
6: 00							
7: 00							
8: 00	授業	授業	就活	授業	授業	外出	外出
9: 00	授業	授業		授業	授業	勉強	勉強
10: 00	授業	授業		授業	授業	就活	就活
11: 00	授業	授業		授業	授業		
12: 00	授業	授業		授業	授業		
13: 00							
14: 00							
15: 00	就活	就活					
16: 00	勉強	勉強	授業				
17: 00			授業				
18: 00			授業				
19: 00							
20: 00							
21: 00							
22: 00							
23: 00							
24: 00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

南京という都市を語る上で、桂花(ゲイファ)の存在に触れることは欠かせない。桂花とは日本語でいう、キンモクセイの事で、南京の市内を歩いていると、至る所で「桂花」の文字が目に入る。「桂花奶茶」「桂花糕」「桂花小汤圆」文字を見ただけで、あの仄かに甘く、包み込むような香りが漂ってくる気分になる。

私の住む南京大学も例外ではない。広大なキャンパスの至る所に、この桂花を携えた木々が、キャンパス中に柔らかな香りを漂わせながら佇んでいる。

「秋が来たね」

母語は違えど、この香りに気づき秋を訪れを互いに共有できる各国の留学生の友人たちに囲まれた生活を送っている。

思えば、初めて南京という地に足を踏み入れた日は、まだ夏の日差しがジリジリと照りつける、猛暑といつても差し支えがないほどの暑い日だった。語学、就活、異国の地での生活、人間関係。不安要素ならいくらでもあった。それから、2・3週間が経ったある日 9 月の末頃だ。タクシー運転手の運転手と、車窓に映る青々とした木々や乾涸びた葉っぱを眺め、何気ない会話をした。

「まだ葉っぱは赤や黄色になっていないけど、秋はいつくるの？」

「南京は秋がほとんどないよ。最近は夏が終わったらすぐ冬だ」不安は募るばかり。

やがて更に 1 ヶ月が経つと、晴天の青空、冷たく身に染みる風が吹きはじめ、ようやく桂花が花を咲かせ始めた。「なんだ、秋くるじやん」そう思いながらキャンパス内を歩く。いつも仲良くしているグループの 1 人の日本人が「青春」(チンチュン)だと言った。今日、語学の授業で習ったやつだ。周りの友人たちが照れ臭さから「浪漫」だとか「帅哥」だとか言う。けれど、私はどうしても彼を揶揄えなかつた。月並みな、けれどやっぱり上手く私たちの生活模様を形容する言葉は、これ以外に見つからなかつたと思う。

桂花の香りは、今も尚、芳醇な香りを漂わせている。しかし、着実にその花を葉を一つずつ地に落としている。冬に近づいているのだ。冬の訪れは、私たちに帰国が迫っていることを知らせる。来て、やっと馴染んできたばかりなのに。

かつてタクシーの運転手が南京の秋は、ほとんどないと言っていたことを思い出した。私たちの留学生活は南京の束の間の秋のようなものかもしれない。